

施策評価表

■第2次総合計画

基本目標	2	安全で快適な 住み良い まちづくり 【都市基盤・防災・環境】
施策	2-1	計画的な土地利用の推進

所管部局	所管部局長の氏名
建設水道部	菱田 一義

1. 総合計画で掲げている施策の基本方針

施策方針 (めざす姿)	歴史的、自然的、社会的特性を踏まえ、市民が快適な生活を送ることができるよう、長期的な展望のもとで、総合的かつ計画的な土地の活用、保全を推進します。
----------------	---

2. 行政の主な取り組みと構成事務事業一覧

3. 総合計画で掲げている成果指標・目標値

めざす 目標値	指標名	単位	計画策定時		実績値(現状)		目標値	
				年度		年度		年度
	地籍調査進捗率	%	47.5	H27	47.5	H29	47.8	H33

4. 施策方針(めざす姿)に対する現状評価

施策方針(めざす姿)に対する主な成果	施策方針(めざす姿)の達成に向けての課題
一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量することができた。	土地所有者との境界立会の工程までに多くの困難が、伴い、境界確定に至らないケースが多々ある。

5. 施策の進捗状況の評価[施策方針(めざす姿)の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

進捗状況区分		評価	理 由
◎	予定以上に進んでいる	○	地籍調査を毎年度実施し進捗はしている。実施は、調査地区を広範囲に設定しているため、土地筆数に比例し、権利関係の調査、相続人の調査等が増えている。また、土地調査に伴い境界確認を実施しているが、現況と相違する箇所が多く境界の確定まで至らないケースが多い。
○	予定どおり進んでいる		
▲	少し遅れている		
×	大幅に遅れている		

6. 今後の施策展開と歳出抑制の考え方(平成30～32年度までの3か年の主な取組)

区分	No.	具体的内容	説明(特定財源、補完・代替措置等)
施策展開の考え方	1	地元の事情に精通した推進員に意見を求め、地籍調査を推進する。	
	2	立会困難な土地所有者に対して、郵送・訪問などにより積極的に進めていく。	
歳出抑制(歳入確保)の考え方	1	認証まで至らないケースが多いので、事業の見直しを図る。	
	2	認証まで至らないケースが多いので、事業の休止も検討する。	

